令和7年度入学生　心理・文化学科　カリキュラムフローチャート

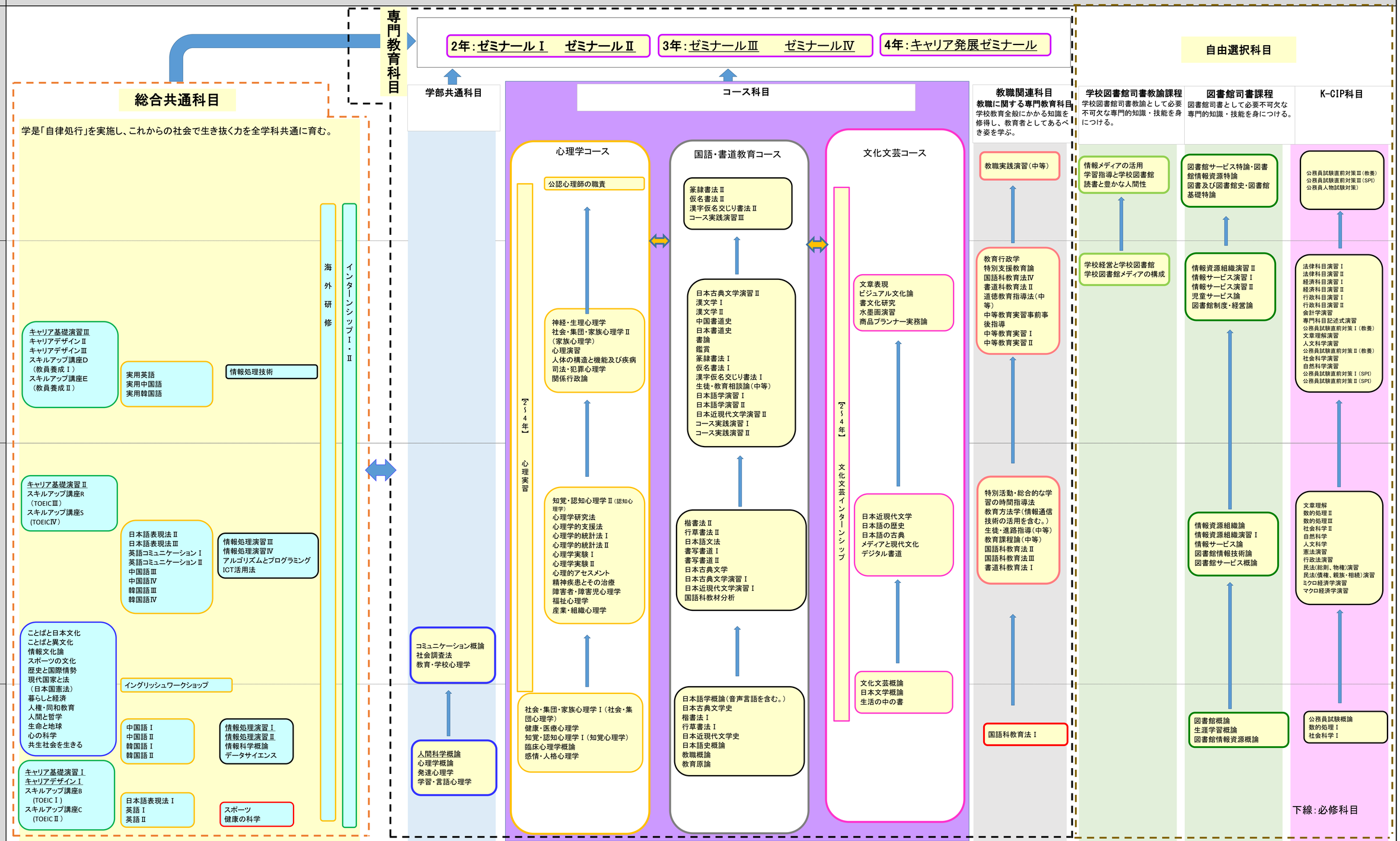
卒業認定・学位授与の方針【ディプロマ・ポリシー（ＤＰ）】

心理・文化学科では、教育者・企業人に求められる知識・技能・態度等をもとに、自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行できることを目指す。この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、学位（文学）を授与する。

知識・技能　教育者・企業人として相応しい教養を備え、専門領域の知識・技能を身に付けている。

思考力・判断力・表現力　1.教育者・企業人としてのコミュニケーション・スキルを身に付けている。　2.人間の心理と文化に関する課題に取り組むための課題発見・解決能力、論理的思考力を身に付けている。

主体性・協働性・倫理性　教育者・企業人として、高い倫理性をもって自己の良心や社会のルールに従い、多様な人々と協力して、地域や社会の発展のために主体的に貢献できる力を身に付けている。



入学者受入れの方針【アドミッション・ポリシー（ＡＰ）】

心理・文化学科は卒業認定・学位授与の方針（ＤＰ）および教育課程編成・実施の方針（ＣＰ）に基づき、次に掲げる入学者を広く受け入れる。

1.高等学校等で、全ての科目の基礎となる国語・英語を中心とした基礎学力を身に付けている。（知識・技能）

2.人間の心理や文化に関心を持ち、思考力・判断力・表現力を身に付けようとする姿勢を有する。（思考力・判断力・表現力）

3.多様な人々と協力して、よりよい社会を実現したいという気持ちを持ち、主体性・協調性を発揮したいという意欲を有する。（主体性・協働性・倫理性）